



終戦から80年の記録 劉福君親子二胡名曲コンサート

歲月の旋律

公演日

2025年 9月7日(日)
13:00開場 13:30開演

会場

飯塚コスモスコモン[中ホール]
〒820-0041 福岡県飯塚市飯塚14-66

お問合せ：TEL 090-6427-1302（松本）

主催：劉福君親子二胡演奏会実行委員会 共催：日中友好協会飯塚支部

後援：飯塚文化連盟 飯塚商工会議所 飯塚市教育委員会

嘉麻市教育委員会 桂川町教育委員会 西日本新聞筑豊総局

チケット

一般 2,500円

学生(中学生から大学生まで) 1,500円

チケットぴあ(Pコード 300-557: コンビニ)

《チケット販売》

コスモスコモン事務室

飯塚市民劇場事務所

はたや楽器店

嘉麻商工会議所

アトリエパンパイプ

明光寺

COFFE Nire 楡

aruk cafe

演奏者

劉福君(二胡) 劉美佳子(二胡)

沈兵(揚琴) 月岡翔生子(ピアノ) 丹羽肇(ベース) 村岡慈子(パーカッション)

歳月の旋律

終戦から80年の記録

劉福君親子二胡名曲コンサート



劉 福君〈リュウ・フクケン〉/二胡

熊本市在住。NPO法人日本二胡振興会副会長。中国民族管弦楽協会名誉理事。
2010年上海音楽学院二胡検定試験の認定校となる。2020年2月熊本県立劇場で熊本交響楽団との共演で熊本城復興新春チャリティーコンサートを開催し、同年11月霧島国際音楽ホールみやまコンセールで人吉球磨川の豪雨災害チャリティーコンサートなど地域社会への貢献のためのコンサートも数多く開催し、国内外の演奏活動のかたわら九州七県と島根県に二胡教室を開講し、日中友好の懸け橋として後進の指導育成に取り組んでいる。敦煌杯 2022全日本二胡コンクール優秀教師賞受賞。

劉 美佳子〈リュウ ミカコ〉/二胡

幼少より父劉福君に師事。数々の舞台で研鑽する。2017年第4回熊本アートフェスティボ!チャレンジ部門聴衆賞。敦煌杯2022全日本二胡コンクール青年の部金賞。
2022年より本格的に親子二胡コンサートを展開。日中平和友好条約締結45周年記念公演、みやまコンセールにて王永徳氏、ウェイウェイウー氏と共演。

主な演奏曲目(予定)

(都合により曲目が変更になる場合もございますが、予めご了承ください。)

- | | |
|-------------------|-------|
| ◆シルクロードのテーマ曲 | ◆夜来香 |
| ◆また君に恋してる | ◆牧羊姑娘 |
| ◆JIN〜仁〜Main Title | ◆草原情 |
| ◆人生のメリーゴーランド | ◆葡萄熟了 |
| ◆蘇州夜曲 | ◆再会 |

ごあいさつ

「戦争が終わって80年が経ちました。相手国「中国」との間に、1972年当時の田中角栄首相と周恩来首相が北京で日中共同声明に署名し、1978年に日中平和友好条約が北京で調印されました。「平和5原則」「紛争の平和解決」を確認した条約になっています。鄧小平の指導により1978年から始まった「改革開放」政策により「社会主義市場経済」が導入されて、開放特区に多くの日本企業が進出し、中国での経済交流が始まりました。

この時、芽生えた「中国の企の業」は47年間の間に大きく発展し、私たちの周りには中国企業「HISENSEのTV」「Haierの冷蔵庫・洗濯機」「BYDのEV自動車」等の製品が身近な存在となっています。

今後は更なる文化交流を進める時期を迎えています。日中友好協会は今まで「京劇の公演」「太極拳の紹介・普及」等を行って来ました。

今回は、親子で奏でる二胡のハーモニーの素晴らしさと魅力に触れて頂くために中国の伝統楽器「二胡」の演奏会を「劉福君・劉美佳子親子二胡コンサート」として行います。是非たくさんの方に来場いただき中国伝統音楽の音色を楽しんでいただくようお願いします。

日中友好協会飯塚支部 支部長 登野城安俊

沈 兵〈シェン・ビン〉/揚琴

中国浙江省杭州市生まれ。国家一級演奏家。現在大阪に在住。中国で最難関とされる上海音楽学院(大学)の揚琴演奏学科に、特別推薦により僅か16歳で入学。優秀な成績で卒業後、浙江省歌舞劇院民族楽団ソリストとして国際中国民族音楽コンクール優秀演奏賞。浙江省音楽祭ではそれぞれ独奏金賞、フランス博覧会「江南絲竹」演奏金賞を獲得。2000年来日以来、日本を拠点に国内外の各地で演奏活動を行っている。揚琴アカデミーを主宰。



月岡 翔生子〈ツキオカ ショウコ〉/ピアノ

福岡市生まれ。5歳からクラシックピアノを始める。福岡女学院高校音楽科を卒業後ピアニストとしての活動を開始、その後ジャズに傾倒し、福岡を中心として九州一円で精力的にライブ活動を展開。
2012年に初リーダーアルバム「About Me」をリリース、各地でアルバムリリースライブを行い好評を博す。



丹羽 肇〈ニワ ハジメ〉/ベース

長崎県出身。幼少時よりピアノ、チューバ、バストロンボーンを演奏する。その後ジャズを志しベースに転向。コントラバスを吉浦勝喜氏(九州交響楽団)、藤井良子氏に師事。
九州、東京、大阪等でのライブ活動を行う。2011、2012年と横浜ジャズブロムナードに出演。2015年Chilpo国際ジャズフェスティバルに出演。現在は九州、東京、大阪等でのライブ活動を行う。また様々なCDのレコーディングにも参加している。FSM(福岡スクールオブミュージック専門学校)、活水女子大学音楽学部などで後進の指導にもあたる。



村岡 慈子〈ムラオカ チカコ〉/打楽器

くらしき作陽大学音楽学部打楽器専攻卒業
北九州マリンバオーケストラRIM、九州管楽合奏団団員。
ソロからオーケストラまで幅広く活動のほか、作・編曲も手がけ、ユニークなパフォーマンス作品作りを得意とし、クラシックを基盤に、ジャンルを超えオリジナリティに富んだ独自の世界観を創り出す。
音楽教育の講師や、子どもコンサートの企画演出等も手掛け、劇団四季「ライオンキング」等ミュージカルや舞台にも演奏で多数出演。

